



移行ユーティリティのトラブルシューティング

この章では、ACS 5.5 移行ユーティリティに関連する一般的な問題について説明します。

- 「ACS 4.x データベースを移行マシンで復元できない」(P.D-1)
- 「リモート デスクトップ接続が移行ユーティリティでサポートされていない」(P.D-2)
- 「大規模データベースの移行オブジェクト」(P.D-2)
- 「インポート フェーズで一部のデータだけが追加される」(P.D-2)
- 「インポート後に ACS 5.5 マシンが応答しない」(P.D-3)
- 「移行の問題の解決」(P.D-3)
- 「手動で作成した Super Admin の移行が失敗する」(P.D-6)
- 「移行ユーティリティ メッセージ」(P.D-6)
- 「Cisco TAC への問題の報告」(P.D-16)

ACS 4.x データベースを移行マシンで復元できない

条件

ACS 4.x データベースを移行マシンで復元できません。

アクション

ACS 4.x 運用マシン（バックアップが作成された）および ACS 4.x 移行マシン（バックアップが復元された）が同じバージョンのシステム ソフトウェアを使用していることを確認します。この問題は、パッチのレベル不足が原因であることがあります。

リモート デスクトップ接続が移行ユーティリティでサポートされていない

条件

リモートデスクトップ接続 (RDC) を使用して、移行ユーティリティを実行できません。

アクション

仮想ネットワーク コンピューティング (VNC) を使用して、移行マシンで移行ユーティリティを実行します。

大規模データベースの移行オブジェクト

大規模なデータベースからオブジェクトを移行する場合に、さまざまな問題が発生することがあります。

条件

ACS 4.x データベースから多数のオブジェクトを移行する場合に、パフォーマンスの問題が発生することがあります。

アクション

各オブジェクト グループに対して移行ユーティリティを実行することを推奨します。たとえば、移行ユーティリティで、2 と入力してオプション 2 の AllUsersObjects を選択します。この例では、ユーザオブジェクトに対して移行ユーティリティを実行するだけです。

インポート フェーズで一部のデータだけが追加される

条件

インポートを行うと、一部のデータだけが追加されます。

アクション

1. 次の内容を確認してください。
 - 移行インターフェイスが ACS 5.5 サーバでイネーブルになっていること。
 - ネットワーク接続がイネーブルになっていること。
 - ACS 5.5 サービスが起動し、実行していること。
 - 互換性のある ACS 5.5 ライセンスを使用していること。
2. ACS 5.5 データベースを前のバージョンに復元します。
3. 移行ユーティリティを再起動します。
4. インポート フェーズを再度実行します。

インポート後に ACS 5.5 マシンが応答しない

条件

インポート後に ACS 5.5 マシンが応答しません。

アクション

ACS 5.5 を再起動します。

移行の問題の解決

このセクションでは、手動で移行の問題を解決する方法について説明します。次の移行の問題について説明します。

- 「IP アドレスのオーバーラップ」(P.D-3)
- 「変換できない IP アドレス」(P.D-4)
- 「41 個以上の IP アドレスがあるネットワーク デバイス」(P.D-4)
- 「無効な TACACS+ シェル特権レベル」(P.D-5)
- 「TACACS+ カスタム属性が移行されない」(P.D-5)
- 「シェル コマンド認可セットをユーザまたはグループに関連付けられない」(P.D-6)

IP アドレスのオーバーラップ

分析フェーズで、ACS 4.x のネットワーク デバイスの IP アドレスのオーバーラップがレポートされる場合があります。例 D-1 は、AA ネットワーク デバイスの IP アドレスが BB ネットワーク デバイスの IP アドレスにオーバーラップしており、各ネットワーク デバイスがさまざまな NDG に属していることを示しています。ACS 4.x 側から見ると、これらは 2 つの個別のオブジェクトです。

例 D-1 IP アドレスのオーバーラップ

```
The following Network Devices are overlapped:  
Network device: AA, IP Address = 23.8.23.*, 45.67.*.8, protocol =RADIUS, Group= HR  
Network device: BB, IP Address = 45.*.6.8, 1.2.3.4, protocol =TACACS, Group = Admin
```

ただし、ACS 5.5 は TACACS+ および RADIUS を 1 つのオブジェクトとして定義します。

ソリューションとしては、ACS 4.x アプリケーションを使用して同じ IP アドレスを持つネットワーク デバイスの再定義を行い、それらが同じ NDG に属するようにします。例 D-2 にソリューションを示します。

例 D-2 解決済みの IP アドレス

```
Network device: CC, IP Address = 1.2.3.*, protocol =RADIUS, Group= HR  
Network device: DD, IP Address = 1.2.3.*, protocol =TACACS, Group = HR
```

この例では、IP アドレスが同一で、両方のネットワーク デバイスが同じ NDG に含まれる、RADIUS および TACACS+ ネットワーク デバイスを統合します。CC および DD を、CC+DD という名前の 1 つのオブジェクトとしてエクスポートできます。

変換できない IP アドレス

ACS 4.x の IP アドレスの定義ではワイルドカードや範囲を使用できます。ACS 5.5 では、IP アドレスの定義はサブネット マスク形式です。分析フェーズでは、変換できない IP アドレスのあるネットワーク グループを識別します。

ACS 4.x アプリケーションを使用して、IP アドレスの範囲を ACS 5.5 のサブネット マスク定義に変更できます。ただし、IP アドレスのすべての組み合わせを ACS 5.5 のサブネット マスク定義に変換できるわけではありません。たとえば、次のように入力します。

```
Network device: AA, IP Address =23.8.23.12-221 protocol =RADIUS, Group= HR
```

この例では、IP アドレスに **12 ~ 221** の範囲が含まれており、サブネット マスク定義に変換できません。

ワイルドカード (*) または範囲 (x ~ y) がアドレスの途中に含まれる場合、IP アドレスを移行できません。次のパターンの IP アドレスは移行できません。

- 1.*.2.*
- *.*.*.1
- *.*.*.*

次のパターンの IP アドレスは変換できます。

- 1.*.*.*
- 1.2.*.*
- 1.2.3.*
- 1.2.3.13 ~ 17



(注) 移行では、0 ~ 255 の IP 範囲がサポートされます。

41 個以上の IP アドレスがあるネットワーク デバイス

条件

ACS 4.x のネットワーク デバイスには 41 以上の IP アドレスがあります。ACS 5.5 では、41 個以上の IP アドレスのあるネットワーク デバイスが移行されません。

アクション

移行マシンの ACS 4.x アプリケーションを使用して、ネットワーク デバイス設定を編集します。次の手順を実行します。

- ステップ 1** [Network Configuration] を選択します。
- ステップ 2** ネットワーク デバイスのある [NDG] を選択します。
- ステップ 3** ネットワーク デバイスを選択します。
- ステップ 4** [AAA Client IP Address] フィールドを編集します。AAA クライアントに 40 以下の IP アドレスがあることを確認します。
- ステップ 5** [Submit + Apply] をクリックします。

移行ユーティリティを再実行します（分析およびエクスポート フェーズおよびインポート フェーズ）。

無効な TACACS+ シェル特権レベル

条件

TACACS+ (T+) シェル特権レベルが 0 ～ 15 の範囲内にありません。

アクション

ACS 4.x アプリケーションを移行マシンで使用して、T+ 設定を編集します。T+ 特権レベルを 0 ～ 15 の間に設定します。

ユーザ レベルで T+ 設定を編集するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** [User Setup] を選択します。
 - ステップ 2** ユーザを選択します。
[Edit] 画面が表示されます。
 - ステップ 3** [TACACS+ Settings] テーブルの [Privilege level] チェックボックスを確認して、0 ～ 15 の値を入力します。
 - ステップ 4** [Submit] をクリックします。
-

グループ レベルで T+ 設定を編集するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** [Group Setup] を選択します。
 - ステップ 2** グループを選択して、[Edit Settings] をクリックします。
 - ステップ 3** [TACACS+ Settings] テーブルの [Privilege level] チェックボックスを確認して、0 ～ 15 の値を入力します。
 - ステップ 4** [Submit + Restart] をクリックします。
-

移行ユーティリティを再実行します（分析およびエクスポート フェーズおよびインポート フェーズ）。

TACACS+ カスタム属性が移行されない

条件

ACS 4.x では、T+ カスタム属性がユーザおよびグループに対して定義されています。ACS 5.5 は TACACS+ カスタム属性をサポートしていません。

アクション

特に対処の必要はありません。ユーザおよびグループに対して定義されているその他すべての T+ シェル実行属性は移行されません。T+ カスタム属性は削除されます。

シェル コマンド認可セットをユーザまたはグループに関連付けられない

条件

シェル コマンド認可セットは ACS 4.x のユーザまたはグループに関連付けられています。移行後は、シェル コマンド認可セットとユーザまたはグループ間の関連付けが失われます。

アクション

ACS 5.5 アプリケーションを使用して、次の手順を実行します。

1. 移行したコマンドセットにアクセスします。詳細については、「[コマンドセットの移行](#)」(P.6-53)を参照してください。
2. ユーザおよび ID グループのポリシーを作成します。

ポリシーの作成の詳細については、『*User Guide for Cisco Secure Access Control System 5.5*』を参照してください。

手動で作成した Super Admin の移行が失敗する

条件

ACS 5.5 では、ユーザ *Admin1* は [System Administration] > [Administrators] > [Accounts] で、Super Admin のロールで作成されます。*Admin1* が管理者のユーザ名として使用されると、移行は失敗します。

アクション

移行手順が正しいかどうかを確認します。ACS 5.5 は、リカバリ用のスーパー管理者ロールに割り当てられた ACS 管理者アカウントの移行をサポートするようになりました。

移行ユーティリティ メッセージ

次の表で、さまざまな ACS オブジェクトの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージについて説明します。

- 「ダウンロード可能 ACL」(P.D-7)
- 「MAB」(P.D-7)
- 「NDG」(P.D-8)
- 「マスター キー」(P.D-8)
- 「ネットワーク デバイス」(P.D-9)
- 「RAC」(P.D-10)
- 「コマンドセット」(P.D-11)
- 「Shell Exec」(P.D-12)
- 「ユーザ」(P.D-13)

- 「ユーザ属性」 (P.D-13)
- 「ユーザ属性値」 (P.D-14)
- 「ユーザ グループ」 (P.D-15)
- 「VSA ベンダー」 (P.D-15)
- 「VSA」 (P.D-15)

ダウンロード可能 ACL

表 D-1 で、ダウンロード可能な ACL の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-1 ダウンロード可能な ACL のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Information	Shared DACL name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	Error	Cannot migrate a shared DACL with a name that contains any of the following characters: <i>illegal characters for the object</i> .	名前エラー
インポート	Error	<i>Error from PI</i> . For example, object already exists in the ACS 5.5 database.	なし

MAB

表 D-2 で、MAB の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-2 MAB のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Information	MAB name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	Information	Cannot migrate a MAB with a name that contains any of the following characters: <i>illegal characters for the object</i> .	名前エラー
エクスポート	Information	Invalid MAC ID.	変換できない
インポート	Error	<i>Error from PI</i> . For example, Object already exists in the ACS 5.5 database.	なし
インポート	Error	Group ID: <i>group ID</i> referenced object was not imported.	参照インポートなし
インポート	Error	Group could not be found for: <i>MAB name</i> Group ID: <i>group ID</i> .	ログ エラー

NDG

表 D-3 で、NDG の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-3 NDG のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Information	Network device name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	Information	Cannot migrate an NDG with a name that contains any of the following characters: <i>illegal characters for the object</i> .	名前エラー
エクスポート	Information	NDG has a shared key password.	パスワードが含まれる
インポート	Error	<i>Error from PI</i> . For example, failed to add object: <i>NDG root name</i> in function: <i>method name</i> .	なし
インポート	Information	Object already exists in the ACS 5.5 database.	重複

マスター キー

表 D-4 で、マスター キーの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-4 マスター キーのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Information	Fatal Error: Authority ID is null - Import Failed.	なし
インポート	Error	<i>Error from PI</i> . For example, object already exists in the ACS 5.5 database.	なし

ネットワーク デバイス

表 D-5 で、ネットワーク デバイスの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-5 ネットワーク デバイスのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Information	Network device name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て。
エクスポート	Information	Network Device has shared key password.	パスワードが含まれる。
エクスポート	Information	NDG <i>referenced NDG</i> unified with <i>Name of the Network device overlapped with from NDG NDG name</i> .	統合された NDG : 参照された NDG。
エクスポート	Error	Cannot migrate an NDG with a name that contains any of the following characters: <i>Illegal characters for the object</i> .	名前エラー。
エクスポート	Error	NDG referenced object was not exported.	参照オブジェクトはエクスポートされませんでした。
エクスポート	Error	NDG: <i>referenced NDG</i> there are <i>number of subnets</i> subnets in the following IP address <i>IP address</i> .	サブネット制限を超えている。
エクスポート	Error	Unable to translate network device IP address.	変換できない NDG : 参照された NDG。
エクスポート	Error	NDG <i>referenced NDG</i> : Network device IP address overlaps the same device.	オーバーラップする NDG : 参照された NDG。
エクスポート	Error	Network device has been discarded as it is unified with: <i>unified NDG</i> .	統合されたパートナー NDG : 参照された NDG。
エクスポート	Error	Network device IP is overlapping with other device.	オーバーラップする NDG : 参照された NDG。
エクスポート	Error	Overlaps with: <i>Network device name from NDG: NDG name</i> .	オーバーラップする NDG : 参照された NDG IP アドレス : IP アドレス。
インポート	Error	NDG referenced object was not imported.	参照インポートなし。
インポート	Error	<i>Error from PI</i> . For example, Object already exists in the ACS 5.x database.	なし。

RAC

表 D-6 で、RAC の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-6 RAC のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Information	RAC name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	Error	ACS 5.5 does not support this attribute: <i>vid= vendor ID, att= attribute value</i> . No other attributes in RAC will be migrated.	サポートされていないベンダー
エクスポート	Error	RAC does not contain any supported attributes.	値なし
エクスポート	Error	Cannot migrate an RAC with a name that contains any of the following characters: <i>Illegal characters for the object</i> .	名前エラー
エクスポート	Error	Wrong enum value for attribute: <i>attribute name</i> . No other attributes in RAC will be migrated.	エラー
エクスポート	Error	Invalid value for attribute: <i>VSA attribute name</i> . No other attributes in RAC will be migrated.	エラー
エクスポート	Information	The following attribute was not migrated: <i>attribute name</i> .	サポートされていないベンダー
エクスポート	Error	ACS 5.5 does not support this attribute: <i>vid= vendor ID, att= attribute value, name= attribute name</i> . No other attributes in RAC will be migrated.	サポートされていないベンダー
インポート	Error	RAC exception, for example, Invalid attribute number.	なし
インポート	Error	<i>Error from PI</i> . For example, Object already exists in the ACS 5.5 database.	なし
インポート	Fatal	An error occurred in <i>createCapabilitiesAll()</i> : <i>Exception details</i> .	ログ エラー

コマンドセット

表 D-7 で、コマンドセットの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-7 コマンドセットのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Information	Command set name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	Information	Identical objects cannot be migrated: <i>identical object name</i> .	統合
エクスポート	Information	<i>Command set value: Invalid Command Set value.</i>	変換できない
エクスポート	Information	Cannot migrate a command set with a name that contains any of the following characters: <i>Illegal characters for the object</i> .	名前エラー
エクスポート	Information	<i>Command set name was not imported and shell exec and command set for this user/group were not imported.</i>	名前エラー
エクスポート	Information	Shared command sets name cannot contain apostrophes or curly braces.	名前エラー
エクスポート	Information	<i>Command Set name contains a duplicate argument.</i>	引数が重複している
エクスポート	Information	The selected network device NDG is not supported.	サポートされていないオプション
エクスポート	Error	Translation failed.The argument does not start with Unmatched.	ログエラー
エクスポート	Error	Translation failed.An equals sign (=) is missing after Unmatched	ログエラー
エクスポート	Fatal	Translation failed since Unmatched is not set to permit or deny: <i>unmatched value</i> .	ログエラー
エクスポート	Error	Group T+ shell command translation failed: <i>exception details</i> .	ログエラー
エクスポート	Error	Group T+ shell command translation failed.The argument is not a prefix with permit/deny: <i>argument action value</i> .	ログエラー
エクスポート	Error	<i>Command name Group T+ command set translation failed: exception details</i> .	ログエラー
エクスポート	Error	<i>Command description, Exception details</i> .	ログエラー
インポート	Error	Referenced object was not imported.	参照インポートなし
インポート	Error	<i>Error from PI.For example, object already exists in the ACS 5.5 database.</i>	エラー

Shell Exec

表 D-8 で、shell exec の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-8 Shell Exec のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Information	Command set name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	Information	Identical objects cannot be migrated: <i>identical object name</i> .	統合
エクスポート	Information	<i>Shell Exec value</i> Invalid shell exec value.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	変換できない
エクスポート	Information	Parsing error.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	変換できない
エクスポート	Information	Cannot migrate a command set with a name that contains any of the following characters: <i>Illegal characters for the object</i> .No other T+ shell exec attributes will be migrated.	名前エラー
エクスポート	Information	<i>Shell Exec name</i> was not imported and shell exec and command set for this user/group were not imported.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	名前エラー
エクスポート	Information	ACS 5.5 does not support custom attributes present in T+ shell exec.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	挿入
エクスポート	Information	T+ shell exec not defined for user or user group.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	挿入
エクスポート	Information	Idle time for shell exec should be in the range of 0-9999.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	無効なアイドル時間
エクスポート	Information	Time out for shell exec should be in the range of 0-9999.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	無効なタイムアウト
エクスポート	Information	T+ shell priv-lvl is invalid <i>value</i> .No other T+ shell exec attributes will be migrated.	無効な特権レベル
エクスポート	Information	T+ shell priv-lvl <i>value</i> is higher than max-priv-lvl <i>max value</i> .No other T+ shell exec attributes will be migrated.	無効な特権レベル
エクスポート	Information	ACS 5.5 does not support custom attributes present in T+ shell exec.	サポートされていないオプション

表 D-8 Shell Exec のエラーおよび通知メッセージ (続き)

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Error	Group T+ shell exec translation failed: <i>exception details</i> .	ログ エラー
エクスポート	Error	An error occurred while retrieving the max privilege: <i>exception details</i> .	ログ エラー
インポート	Error	Referenced object was not imported.	参照インポートなし
インポート	Error	<i>Error from PI</i> . For example, object already exists in the ACS 5.5 database.	エラー

ユーザ

表 D-9 で、ユーザの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-9 ユーザのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Information	User name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	Error	Cannot migrate users with names that contain any of the following characters: <i>Illegal characters for the object</i> .	名前エラー
エクスポート	Error	Cannot migrate users whose password does not conform to the ACS 5 password policy. Passwords should be between 4 and 32 characters in length.	パスワードエラー
エクスポート	Error	Cannot migrate users with empty password to ACS 5.5.	パスワードなし
エクスポート	Error	Cannot migrate VoIP users to ACS 5.5.	VoIP グループ
エクスポート	Error	A problem occurred while reading the expiry data for the user.	ログ エラー
インポート	Error	Referenced object was not imported.	参照インポートなし
インポート	Error	Group could not be found for: <i>MAB name</i> Group ID: <i>group ID</i> .	ログ エラー

ユーザ属性

表 D-10 で、ユーザ属性の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-10 ユーザ属性のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Information	User attribute after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	Information	Cannot migrate a user attribute with a name that contains any of the following characters: <i>Illegal characters for the object</i> .	名前エラー
エクスポート	Information	<i>User attribute name</i> User-defined name is not unique. It will be disambiguated for import by appending a suffix.	反復
インポート	Information	Attribute added with warning: Object already exists in the ACS 5.5 database.	重複
インポート	Error	<i>Error from PI</i> .	エラー

ユーザ属性値

表 D-11 で、ユーザ属性値の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-11 ユーザ属性値のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Error	<i>User attribute value</i> was not imported and user attribute values for this user were not imported.	ログ エラー

ユーザ グループ

表 D-12 で、ユーザ グループの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-12 ユーザ グループのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Error	Group has no users.	ユーザなし
エクスポート	Error	Cannot migrate a user group with a name that contains any of the following characters: <i>Illegal characters for the object.</i>	名前エラー
インポート	Information	<i>Error from PI.</i>	重複
インポート	Error	<i>Error from PI.</i>	エラー

VSA ベンダー

表 D-13 で、VSA ベンダー ID の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-13 VSA ベンダーのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Error	Object already exists in the ACS 5.5 database.	重複
エクスポート	Information	Vendor name conflict.ACS 5.5 vendor name: <i>vendor name.</i>	名前エラー
インポート	Error	VSA vendor ID <i>vendor id</i> import failed. <i>Error from PI:</i>	Enum エラー

VSA

表 D-14 で、VSA の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-14 VSA のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	Error	VSA ID <i>attribute id</i> value has attribute profile conflicts: In ACS 4.x, it is <i>name for the profile</i> , but in ACS 5.0, it is <i>direction value.</i>	プロファイル エラー
エクスポート	Error	VSA ID (attribute id) has attribute name conflicts: In ACS 4.x, it is <i>attribute name</i> , but in ACS 5.5, it is <i>attribute name.</i>	名前エラー

表 D-14 VSA のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
インポート	Error	VSA ID <i>attribute id</i> has attribute type conflicts: In ACS 4.x, it is <i>attribute type</i> , but in ACS 5.0, it is <i>ACS 5.5 attribute type value</i> .	タイプ エラー
エクスポート	Error	There is a problem with the VSA ID <i>attribute id</i> enum values (see log for details)	Enum エラー
エクスポート	Error	Object already exists in the ACS 5.5 database.	なし
インポート	Error	VSA <i>attribute id</i> enum import failed. <i>Error from PI</i> :	Enum エラー
インポート	Information	VSA <i>attribute ID</i> enabling log failed.	なし
インポート	Error	VSA <i>attribute ID</i> attribute import failed. <i>Error from PI</i> .	サポートされていない属性
インポート	Error	VSA <i>attribute ID</i> vendor ID <i>vendor ID</i> import failed. <i>Error from PI</i> .	参照インポートなし

Cisco TAC への問題の報告



(注)

ACS のテクニカル サポートは、標準的なシスコ製品のインストール、設定、および動作のトラブルシューティングに限定されています。ACS 4.x から 5.5 への移行に関連するご質問およびサポート上の問題は、シスコのテクニカル サポートの対象になりません。



(注)

Cisco Technical Assistance Center (TAC) は、Cisco Secure ACS for Windows または Cisco Secure ACS Solutions Engine から ACS 5.x への移行に対するサポートを提供していません。不明な点については、営業担当に問い合わせてください。

Cisco TAC へ問題を報告する場合は、次の情報を含めてください。

- ACS 4.x データベース (.dmp ファイル) のバックアップ
- 移行のログファイル (...migration/bin/migration.log)
- config フォルダのすべてのレポート (...migration/config)
- ACS 5.5 ログファイル
- ACS 5.5 ビルド番号
- ACS 4.x ビルド番号